

百貨店をかたるニセ通販サイトにご注意

事例1

SNSで、大手百貨店の免税店の閉店セールでブランド品を在庫処分するという広告を見た。広告をタップすると、大手百貨店のロゴマークがある通販サイトに替わった。定価の9割引になっていたバッグを注文した。

家族からニセサイトだと教えてもらった。
どうしたらよいか。



事例2

ネット閲覧中に大手百貨店の大型免税店閉店によるセールの広告を見た。広告サイトから通販サイトにアクセスした。100万円以上もする高級腕時計が29,000円で売っていた。大手百貨店なので信用して注文した。

代金引換で商品が届いた。時計は動かず、ニセモノだった。

アドバイス

- 百貨店が、通販サイトで高級ブランド品を大幅な値引きで販売することは通常ありません。
- 百貨店のロゴマークや名称が掲載された通販サイトでもニセサイトの可能性があります。
- ロゴマークなどに惑わされず、サイトに掲載されている販売業者の名称、住所、電話番号などをよく確認しましょう。
百貨店の公式ホームページなどで注意喚起やお知らせを確認しましょう。
- 代金引換で商品を受け取ってしまうと、返金は困難です。
ニセサイトに注文したと気づいたら、販売業者にキャンセルの連絡をし、受け取りを拒否するなどの対応をしましょう。